

パートナーシップ



NPO&企業 協働のための評価システム 「第1回パートナーシップ大賞」決定までの評価プロセス 岸田眞代、山口 泉、澤 明日香著／パートナーシップ・サポートセンター (PSC) 2003 年 64 頁 1,200 円	「NPO と企業 協働へのチャレンジャーケーススタディ 11 選」とは別の角度から「パートナーシップ大賞」事業プロジェクトの経緯を記録したもの。「パートナーシップ評価」構想から3年あまり、PSCがどのようにこのプロジェクトに取り組んできたか、今後の企業・NPO 間のパートナーシップ促進のために、どのような課題が残されているかなどをまとめています。(日本財団助成)
NPO と企業 協働へのチャレンジャーケーススタディ 11 選— 岸田眞代、高浦康有著／ パートナーシップ・サポートセンター (PSC) 2003 年 242 頁 2,100 円	「第1回パートナーシップ大賞」に輝いた「車いすの集配とはこび愛ネット」事業（「飛んでけ！車いす」の会と札幌通運）をはじめ、5 件の受賞事業、および第 2 次審査の対象となった 5 事業（計 11 の協働事業例）を中心に紹介しています。NPO とパートナーシップについての基礎編の他、資料編には審査に用いられた協働評価シートも公開し、どのような箇所が協働事業のチェックポイントになるかを明らかにしています。
NPO の日米比較を通して、日本における NPO の役割を考える 行政と NPO のパートナーシップに焦点をあてて ToCoBoN プロジェクト編 2000 年 110 頁 2,000 円 (G)	NPO と行政機関のパートナーシップの機運が高まり事例が増えるにつれて現場ではさまざまな混乱が起きている。NPO が行政と対等なパートナーシップを組めるのか、具体例を検証し、あるべき姿を提案する。
NPO 評価と企業評価 その社会的責任 パートナーシップ・サポートセンター (PSC) 編 2001 年 164 頁 2,000 円 (G)	「企業&NPO パートナーシップスタディツアー in アメリカ」の記録と視察に加え、国際交流基金日米センターの助成により、日米 4 カ所（ワシントンDC、ニューヨーク、東京、名古屋）で実施した日米シンポジウム「NPO 評価と企業評価—その社会的責任—」を合同編集したもの。また評価について、併行して製作したビデオを参考にいただければ、研究材料としても活用いただけると思います。
TRC ブックレット 7 協働コーディネーター、ファシリテーター養成講座 参加協働型社会の新しい職能 世古一穂著／NPO 研修・情報センター 2003 年 82 頁 1,000 円	参加協働型社会を拓くキーパーソン、協働コーディネーター・ファシリテーターの養成について理論と実践の本です。
アメリカの先進事例に学ぶ評価とインターメディアリー 企業&NPO パートナーシップ パートナーシップ・サポートセンター (PSC) 編 2000 年 131 頁 2,000 円 (G)	「評価とインターメディアリー」をテーマに実施したアメリカ視察を記録したものです。NPO から見た企業評価や投資の対象として企業を見る場合の評価視点や基準について調査しています。
企業と NPO のためのパートナーシップガイド 企業&NPO の協働事例を中心に 岸田眞代著／パートナーシップ・サポートセンター (PSC) 2001 年 128 頁 1,000 円	このガイドブックは、愛知県を中心に東京、近畿の 9 社および、1 自治体と NPO とのパートナーシップ事例を取材調査しまとめています。巻末には、協働事業を行なう NPO と企業が自分たちの手で行なうことができる「パートナーシップ評価シート」も掲載していますので、パートナーシップを実践あるいは推進する人々にとって、すぐに役立つ一冊です。
企業と NPO のマッチング意向調査 普及用リーフレット はじめよう 企業と NPO のマッチング パートナーシップ・サポートセンター (PSC) 編 2002 年 10 頁 100 円	「企業と NPO のマッチング意向調査」の概要版です。調査の結果をもとに、企業と NPO のマッチングの実態や協働を成立させるポイントをわかりやすく解説しています。企業と NPO の協働を考えるガイドブックとして、ぜひご活用ください。(愛知県委託事業)
企業と NPO のマッチング意向調査報告書 パートナーシップ・サポートセンター (PSC) 編 2002 年 172 頁 1,000 円 (G)	企業の社会貢献活動への取り組みは広がりつつあります。先駆性と専門性を備えた NPO と連携することにより、より質の高い社会貢献活動を実施できるとともに、本業への好影響も期待でき、徐々にではあるが NPO との連携に積極的に取り組む企業が現れ始めています。本報告書では、企業と NPO の連携の実態と課題をまとめ、企業と NPO の協働のあり方や今後の方向性を明らかにした評価の高い一冊。(愛知県委託事業)

債務の鎖をたちきるために 1 債務帳消しキャンペーン 途上国の債務と貧困ネットワーク編 1998 年 40 頁 300 円 (G)	2000 年中に途上国の返済不可能な債務を帳消しにしようという国際的なキャンペーン(ジュビリー2000)が、途上国が巨額の債務をかかえることになった背景、債務をつくりだすことになった国際通貨基金(IMF)、世界銀行、日本の ODA などの仕組みをわかりやすく解説します。
債務の鎖をたちきるために 2 債務帳消しキャンペーン 途上国の債務と貧困ネットワーク編 1999 年 16 頁 200 円 (G)	1999 年 7 月のケルンでの「最貧国(HIPCS)の債務帳消し」という G7 の公約後から沖縄サミットまでの G7 や世界銀行・国際通貨基金(IMF)の動きとともに、ジュビリー2000 の活動を紹介しします。
参加のデザイン道具箱パート 4 子供の参加 世田谷区都市開発整備公社 まちづくりセンター編 2002 年 160 頁 3,500 円 (G)	市民参加型まちづくりの実効的な運営方法を紹介するマニュアル本「参加のデザイン箱」シリーズのパート 4。子供の参加に焦点を当て、具体的事例とともに取り組みの考え方や方法を示しています。
ファンドが拓くまちづくり 公益信託 『世田谷まちづくりファンド』1987-1997 『ファンドが拓くまちづくり』編集委員会編／ 世田谷区都市整備公社 まちづくりセンター 2000 年 104 頁 1,000 円	公益信託制度を利用したユニークなまちづくり支援システムとして全国的に注目されている『世田谷まちづくりファンド』。その誕生の背景や設定までの経緯、支援、活動例などを詳述。
ボランティア・セクターと自治体の協働 日英市民社会交流プロジェクト報告書 訪英視察団、日本 NPO センター編／ 日本 NPO センター 2001 年 67 頁 1,000 円 (G)	自治体と NPO の協働が注目されているなか、ボランティア活動の先進国と言われるイギリスの状況を考察するため、2000 年 7 月に現地を訪問した記録。「ローカル・コンパクト」という協働の指針を導入した自治体とボランティア団体を見学し、関係者にヒヤリングした様子を紹介した後、市民社会のあり方をテーマとした会議の内容も紹介されている。
マイクロクレジット・サミット報告書 日本リザルツ編 1997 年 132 頁 1,500 円 (G)	マイクロクレジットとは、発展途上国の貧しい人々、中でも女性に小額・無担保の融資をすることで、貧困解消のために有効な手段として注目されています。貸し出されたお金は、収入源となる事業を始めたり生活を改善したりするのに役立てられます。本書は、1997 年に世界中のマイクロクレジット関係者が集まって開かれたマイクロクレジット・サミットの記録で、代表者演説、宣言等、行動計画を収録しています。

NPO



C's ブックレットシリーズ No.2 解説・NPO 法案 改定 3 版 その経緯と争点 シーズ＝市民活動を支える制度をつくる会編 2001 年 170 頁 1,500 円(税込) (G)	98 年 3 月に NPO 法が成立するまでの、3 年 2 ヶ月の NPO 法案をめぐる経緯と争点をまとめた一冊です。NPO 法案の立法のプロセスは紆余曲折を経、法案は各党間で何度も修正されました。そのため、この法律は解釈に微妙な点が残っています。法律の内容をきちんと理解するためには、どうしても立法過程の理解が不可欠です。「特定非営利活動促進法」とはどのように出来、何が争点だったのか、豊富な資料が盛り込まれています。
C's ブックレットシリーズ No.5 新版 NPO 法人ハンドブック 特定非営利活動法人設立のための検討事項 シーズ＝市民活動を支える制度をつくる会編 2003 年 112 頁 1,300 円(税込) (G)	NPO 法人化を検討される方のために、検討のポイントを網羅した一冊です。法人化のメリット・デメリットは何か、法人化の要件は、定款のつくり方、他の法人制度との違い等、NPO 法人化を考えている方が疑問に抱かれるポイントを解説しました。また、法人化後の税金、会計処理、官公庁への諸届けなど、運営に際して必要な事項を説明してあります。平成 14 年 5 月施行の改正 NPO 法に対応して、新版となりました。
C's ブックレットシリーズ No.6 非営利セクターを支えるしくみとは サンフランシスコのサポートセンターに学ぶ ジャン・マサオカ著、中原美香訳、シーズ＝市民活動を支える制度をつくる会編 2001 年 78 頁 1,300 円(税込)(G)	日本でも NPO に対する支援のあり方が関心を集めています。本書ではアメリカトップクラスのサポートセンター事務局長、ジャン・マサオカさんがアメリカでの NPO 支援の成長の過程やそのあり方について、サポートセンターの具体的なサービス内容、事業のあり方、政府や企業とのパートナーシップのあり方について紹介しています。日本での NPO インフラづくりに関心を持たれる方にとっては、必読の一冊です。
C's ブックレットシリーズ No.7 NPO 法人定款作成マニュアル改定 4 版 組織の特徴をいかした定款づくりができる シーズ＝市民活動を支える制度をつくる会編 2002 年 140 頁 1,500 円(税込) (G)	NPO 法人の定款作成を検討される方のために、検討のポイントを網羅した一冊です。NPO 法人の申請書類の中で最も重要なのが定款です。認証を受けるためにも、組織の活動をいかすためにも良い定款づくりは欠かせません。しかし、どうも所轄庁の説明のとおり定款をつくると画一的になりがちです。一方、NPO 法人の活動内容は千差万別。円滑に認証を受けるために、また組織の特徴をいかした定款づくりのために必読の 1 冊です。
C's ブックレットシリーズ No.8 NPO 支援税制がよくわかる本 改定 4 版 シーズ＝市民活動を支える制度をつくる会編 2002 年 144 頁 1,500 円(税込) (G)	2001 年 10 月よりスタートした NPO 支援税制により、NPO 法人で運営上の一定の基準を満たす団体が「認定」を得ることで、寄附に対する税の優遇を受けることができるようになりました。しかし、この制度の仕組みは複雑で分かりにくいものです。この本では、図解をふんだんに使い、支援税制で NPO 法人が認定を得るための様々な基準や手続きを詳しく説明しています。支援税制を理解するために必携の一冊です。
NGO 運営の基礎知識 市民活動のための実践ガイドブック POWER～市民の力～、A SEED JAPAN 編／ POWER～市民の力～ 1998 年 286 頁 2,500 円 (G)	立ち上げたばかりの市民団体・サークルから任意団体まで、その市民活動の作り方や、団体運営マネジメントの基礎までを網羅した入門書。特に学生団体にも有効。
NPO / NGO キャンペーンハンドブック 未来のための教育推進協議会編 2002 年 82 頁 1,000 円	市民が主体的に人類共通の課題解決に対するアドボカシー活動を推進していくため、キャンペーン先進国である英国の Directory of Social Change が発行した”The Campaigning Handbook”,1994 を参考に作成された。少ない時間と資金をどのように使えばいいのか、悩みを抱えた多くの市民団体や NGO のために、効果的・効率的なキャンペーンのやり方、ノウハウを提供している。
NPO その本質と可能性 21 世紀の NPO を理解するためのテキスト せんだい・みやぎ NPO センター編 2002 年 36 頁 500 円	せんだい・みやぎ NPO センター代表理事・常務理事の加藤哲夫が、各地で行った講演資料や、連載原稿などをもとに編集した、NPO 理解のためのテキスト。NPO 関係者はもとより、行政・企業関係者にとってもわかりやすい内容。新しい市民による公共／NPO に関する4つのイメージ／NPO の組織と企業の組織／NPO と政府・社会との関係／ボランティアと NPO などなど内容豊富。
NPO に関する雇用状況調査報告書 パートナーシップ・サポートセンター (PSC) 編 2003 年 175 頁 2,000 円	「NPO は雇用の受け皿になりうるか」をテーマにした、NPO に関する雇用状況調査。アンケート調査集計結果に基づき、NPO が新たな雇用の場になりうるための条件について言及。NPO の雇用の実態とその分析、ヒアリング調査から見えてきた NPO の雇用促進のための条件と方向性、そして行政・企業・NPO それぞれへの提言をまとめました。別途概要版(「NPO で働くには」)も作成しています。(愛知県委託事業)

NPO の支援者拡大セミナー 会員を増やすための広報戦略マニュアル 関西国際交流団体協議会編 2002 年 62 頁 800 円	IHHOE 代表の川北秀人氏などを迎えたセミナーのエッセンスを収録。豊富な具体例と図表や写真を織り込んで、ニーズをふまえた事業計画から広報ツールの作成までをわかりやすく解説。
NPO 法人格取得の手引き 神奈川版 かながわ NPO 研究会編 1999 年 150 頁 2,500 円(市民団体・NPO 法人は 2,000 円) (G)	NPO 法の説明、市民団体にとっての法人格取得を考える、NPO 法人申請書類をつくってみよう、法人化奮戦記 申請書類例など。
POWER of the Youth 若者の参画が NPO 活動に必要である理由 POWER～市民の力～編 2001 年 96 頁 1,500 円 (G)	未知数である若者のエネルギーと能力。これからの NPO 活動には若者の参画がかかせない。米日の先進事例の調査と、大人と若者が NPO で一緒にやっていたためのトレーニングの内容を掲載。
The Present State of Nonprofit Sector in Japan (英日対訳) 日本における非営利セクターの現状 山岡義典,雨宮孝子,松原明著／日本 NPO センター 2002 年 66 頁 1,000 円 (G)	米国大使館の助成により作成した日本の非営利セクターに関する英文冊子を、日本語の原稿を加えて発行。日本の NPO の現状、法制度の課題、非営利セクターと行政、企業との関係などについて簡潔にまとめており、日本の NPO を海外に紹介する際に大変ご参考になる1冊です。
アメリカ社会における市民活動・NPO の役割 アメリカではなぜボランティアが盛んなのか？ 日本ボランティアコーディネーター協会編 2001 年 40 頁 800 円	ボランティアマネジメント分野の第 1 人者のひとりであり、その著書やセミナーが世界の関係者の支持を受けている米ユナイテッド・エリス氏の 2001 年 1 月の岡山での講演をまとめたものです。
インターネットと市民 - NPO/NGO の時代に向けて 浜田忠久、小野田美都江著／ 市民コンピュータコミュニケーション研究会(JCAFE) 2003 年 203 頁 2,400 円 (G)	10 年を超える NPO/NGO 支援の経験を元に、コンピュータ・ネットワークと市民社会の関わりについて、歴史、現状、課題を浮き彫りにし、総合的に分析しました。事例、年表、団体紹介、市民情報社会における宣言類など資料となる情報も豊富です。情報通信技術はそれ自体が目的ではなく、より豊かな市民社会を創っていくためのものであることを知り、情報化時代の市民の課題を学ぶために好適書です。
インターピープルダイレクトリー関西の国際交流団体一覧 関西国際交流団体協議会編 2003 年 640 頁 4,700 円(CD-ROM 付きセット)	2 府 4 県の国際交流・協力団体 510 団体を調査し、各団体 1 ページずつ掲載。内容の一層の充実と共に、活動を推進する上で必要と思われる関連情報(各種団体一覧、外国人の相談窓口一覧など。)
関西環境ボランティアガイド最新版 関西環境情報ステーション pico 編 2003 年 212 頁 1,200 円 (G)	関西を中心にした環境市民団体約 80 団体の紹介。240 団体の住所録付き。
国際協力 NGO ダイレクトリー 2002 国際協力に携わる日本の市民組織要覧 国際協力 NGO センター(JANIC)編 2002 年 413 頁 2,858 円 (G)	国際協力の分野で活動する日本の市民団体の概要を、全国規模で約 400 団体を収録した日本で唯一の要覧です。各団体の連絡先、Eメール・ホームページアドレス、設立目的、事業内容、スタッフ数、会員制度、財政状況、参加方法など、役立つ情報が満載です。巻末には NGO の所在地別・事業内容別・対象国別の一覧・索引も付いていますので、団体検索が簡単にでき、NGO のガイドブックとしても使いやすい内容になっています。
国際協力・交流 全国 NGO・NPO 名鑑 2002 年 日本外交協会編 2002 年 291 頁 4,762 円(CD-ROM 付きセット) (G)	国際協力・交流分野で活動している全国約 3,400 以上の NGO・NPO の活動を網羅。各団体に関する詳細な情報は CD-ROM で紹介し、冊子はハンディなレファレンス(資料編付)という構成です。電子データですので、各団体の名称・キーワード・活動内容・地域・組織形態など、複数の項目による検索が可能です。更新情報は専用ホームページから随時アップデートしてご利用いただくことができます。

国際協力の現場から 国際協力 NGO センター (JANIC) 編 2001 年 157 頁 1,200 円 (G)	国際協力 NGO の活動のいまが見えてくる、入門者必読の書！ JANIC の正会員 64 団体が執筆に協力。JANIC を含め、計 65 団体の現役 NGO スタッフが国際協力に携わる事によって得られる生きがいや、世界の人々と共に生きることを実感できる喜び、活動に立ちはだかる様々な課題や問題などを生き生きと語っています。様々な規模・活動内容の NGO が登場し、現場の生の声をお届けします。
サンフランシスコの環境保全と中間 NPO の取り組み 里山タスクグループ編／NPO birth 2001 年 125 頁 2,000 円 (G)	米国ベイエリア発、緑のまちづくり情報が満載！公園やコミュニティガーデンで活躍する NPO、行政の役割などを、詳細にレポート。緑豊かなまちが実現する「仕組み」に迫ります。日本でも、使えるヒントがいっぱい！です。内容の充実度に自信あり！ ロコミで広まっている本です。
市民組織運営の基礎 6 つのチカラを育てよう 川北秀人著／ IIHOE (人と組織と地球のための国際研究所) 2002 年 64 頁 600 円 (税込み) (G)	小さなグループ活動をうまく運営するためのさまざまなコツ (基礎のキソ) をやさしく解説したブックレット。日々の活動で直面する課題にすぐに役立つ解決手法や考え方を、約 30 の図表とともに紹介。
設立 5 周年記念誌 せんだい・みやぎ NPO センターの仕事 NPO サポート・SENDAI モデル せんだい・みやぎ NPO センター編 2002 年 80 頁 953 円	地域の NPO 支援センターとして活動する「せんだい・みやぎ NPO センター」。その5年間の活動が収録された記念誌。民間 NPO 支援センターの知恵とノウハウが、この1冊で、すべてわかる！全国の NPO・行政・企業関係者 必読です！！ 中間支援組織の必要性、せんだい・みやぎ NPO センターの事業・活動、行政セクター・企業セクターとの協働、せんだい・みやぎ NPO センターの経営などなど内容豊富。
平成 13 年版環境 NGO 総覧 全国民間環境保全活動団体の概要 環境事業団編／日本環境協会 2001 年 1575 頁 5,150 円 (G)	全国の民間環境保全活動団体 (環境 NGO) 4,132 件を収録しています。所在地、電話・fax、E-mail、URL、代表者名、スタッフ数、会員数、活動分野、活動地域、団体の概要、主な活動例など詳細な情報を掲載。団体名はもちろん、活動分野や英文略称からも調べられる索引付き。全国の団体に直接調査を依頼し、回答のあった団体の情報を個表にまとめ収録。
北海道の NPO 総合情報誌えぬびおん 自分たちの声で住みよい社会を。生き方がし夢追いマガジン 編集工房 NODE 編／北海道 NPO サポートセンター 2002 年～ (隔月間) 64～80 頁 762 円	北海道は、本州首都圏以外では NPO 大国。NPO と NPO、行政、企業そして市民を結び、その思いと活動を伝え、サポートします。特集では総合学習、高齢者、環境と幅広いテーマをボランティアで編集しています。
ボランティアセンター自己評価のすすめ 日本ボランティアコーディネーター協会編 2003 年 64 頁 600 円	ボランティアセンター評価のためのツールです。米国・ポインツオブライン財団作成の「ボランティアセンター自己評価のためのツール」を翻訳したものに日本で活用する際の解説をつけ、記入しながら、それぞれのセンターについて、組織面、事業面からチェックできるようになっています。
理事会を育てる 9 つのステップ The Board Building Cycle-Nine Steps to Finding Recruiting, and Engaging Nonprofit Board Members サンドラ・R・ヒューズ他著、川北秀人監訳／ IIHOE (人と組織と地球のための国際研究所) 2001 年 88 頁 1,000 円 (税込み) (G)	理事の採用から会議の活性化まで、理事会が成長するためのステップを詳しく紹介。全米 NPO 理事センター (NCNB) の 10 年間の集大成とも言える「理事会向けブックレット」の決定版。

ボランティア



2003 RESEARCH AND EXPEDITION EARTHWATCH INSTITUTE 編／ アースウォッチジャパン 2002 年 88 頁 310 円(送料) (G)	アースウォッチが支援する野外科学調査を紹介したカタログ。世界 40 ヶ国・100 件以上のプロジェクトから、地域・興味・時期などをもとにボランティアに行きたいものを選びます。文章は英語ですが、きれいな写真満載で、見ているだけでも楽しく、こんなところでこんな調査が行われているのか、という発見もあります。日本語のプロジェクトリスト付き。年 1 回発行。
アースウォッチ 野外調査の研究者とボランティア Mission to Earth-Research and Exploration アースウォッチジャパン編 1996 年 224 頁 無料(送料 340 円) (G)	いま地球上に起きている変化を科学的に探査する-アースウォッチは最前線の科学者の野外調査の現場に、専門知識を持たない一般市民をボランティアとして派遣し、科学と市民の橋渡しをします。本書はその活動と意義について、また実際に海外でサイエンス・ボランティア体験をした日本人の体験記を紹介し、誰にでもできる環境保全・自然保護への貢献方法のひとつを発見した喜び・驚きを与えます。
楽しい森林づくり活動 森林ボランティア入門 地球緑化センター(GEC)編 2000 年 72 頁 700 円 (G)	森林の作業手順や服装、プログラム運営などについて、イラストもふんだんに使って解説。初心者にもわかりやすい森林づくりの手引書です。
早わかり 循環型社会の森林と林業 清野嘉之ほか 5 名著／日本林業技術協会 2002 年 121 頁 952 円	森林・林業についての基本的理解等、新たに森林整備に携わる方々、ボランティアの方々必携本。
フォレスト 21「さがみの森」 森林ボランティアによる新しい森づくりへの挑戦 フォレスト 21 連絡協議会編／森づくりフォーラム 2000 年 95 頁 400 円 (G)	フォレスト 21「さがみの森」は神奈川県津久井町にある国有林であり、この森を市民の手で管理している。このブックレットは「さがみの森」のこれまで 4 年間の活動を紹介するとともに、森林ボランティアの活動のあり方や方向性を見出すための参考になればとの思いをこめて制作した。私たち市民は、森とともに暮らすために何を学び、どんな行動を起こすべきなのか。21 世紀を迎えた今こそ、あらためて考える必要があるのでは。
ボランティア白書 2003 個がおりなすボランティア社会 『ボランティア白書 2003』編集委員会著、編／ 日本青年奉仕協会 2003 年 231 頁 2,858 円 (G)	近年のボランティア活動を取り巻く社会状況の変化・動向を総論として捉え直し、『奉仕活動の推進』時代における青少年のボランティア活動』を特集として多角的に分析。第2章は、ボランティア活動を推進するための社会環境の整備における現状と課題を概観。第3章は、未来社会を創り出すボランティアな取り組みの現状を報告。巻末に「青少年」や「ボランティア」に関するデータや、「ボランティア関連団体・機関リスト」を掲載。
マニラ発 妻たちのピナトゥボ応援団 手さぐりの救援ボランティア 佐藤育代、遠藤康子著／バクバク・ナティン 1999 年 280 頁 1,600 円 (G)	1991 年、フィリピン・ピナトゥボ火山は 20 世紀最大規模の大噴火をおこし、地球環境にも大きな影響を与えた。未曾有の災害に苦しむ被災者のために立ち上がったマニラ在住の日本人女性たちの 8 年間のボランティア活動の記録。(緊急援助、先住民民族アエタ族の女性たちとの紙づくりのプロジェクト、奨学金、写真展ほか)
緑のボランティア読本 地球緑化センター(GEC)編 2003 年 64 頁 600 円	中国植林ボランティア、森林ボランティア、一年間の山村ボランティアなど、地球緑化センターの 10 年の歩みと多彩な緑化活動への招待。